

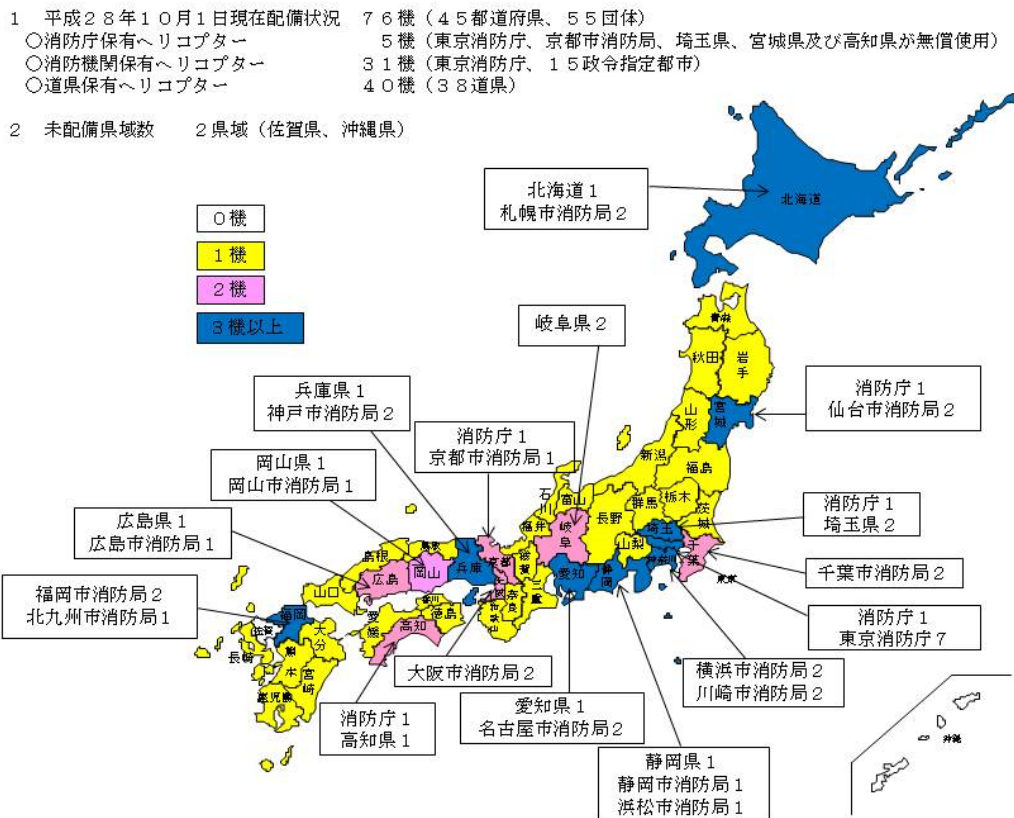
III 航空編

ヘリコプターによる救急救助業務

1 消防防災ヘリコプターの保有状況

平成 28 年 10 月 1 日現在の消防防災ヘリコプターの保有状況は、総務省消防庁保有が 5 機、消防機関保有が 31 機、道県保有が 40 機の計 76 機となっており、未配備県は 2 県となっている。(図 1、第 2 表参照)

第 1 図 消防防災ヘリコプターの保有状況



第 2 表 消防防災ヘリコプター保有状況の推移

(機)

区分 \ 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年
総務省消防庁	2	3	5	5	5	5
消防機関	30	30	30	31	31	31
都道府県	38	40	40	40	40	40
計	70	73	75	76	76	76

(注) 各年 10 月 1 日現在の値を示す。

第4表 消防防災ヘリコプター災害出動状況の推移

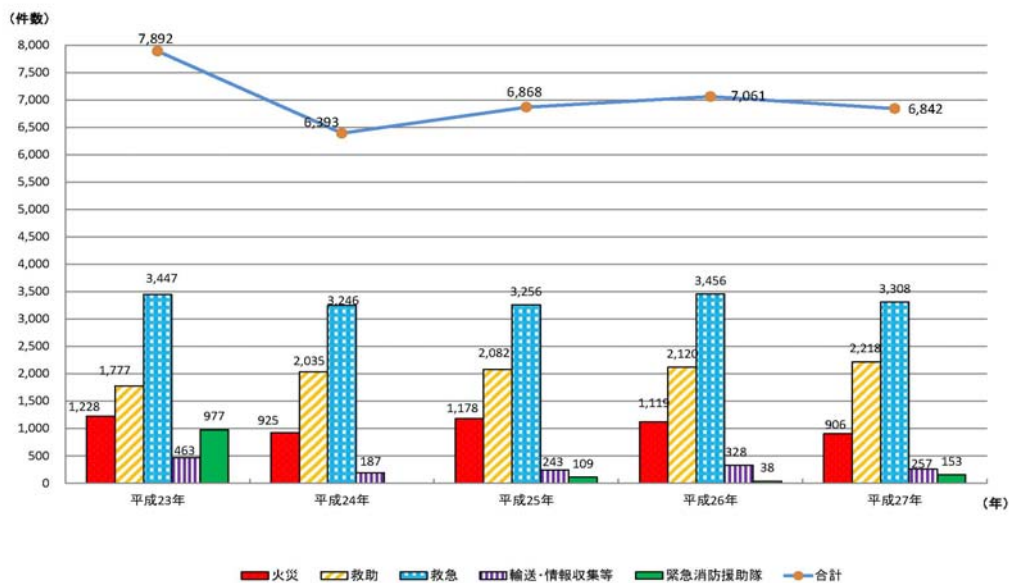
出動件数(件) 救助・救急搬送人員(人)

区分 年・件数		火災			救助			救急			情報収集・輸送等			緊急消防援助隊	計		
		管内	管外応援	計	管内	管外応援	計	管内	管外応援	計	管内	管外応援	計		管内	管外応援	合計
平成23年	出動件数	1,110	118	1,228	1,626	151	1,777	3,162	285	3,447	408	55	463	977	6,306	1,586	7,892
	救助・救急搬送人員	0	0	0	868	140	1,008	2,350	234	2,584	316	24	340	1,552	3,534	1,950	5,484
平成24年	出動件数	882	43	925	1,887	148	2,035	3,003	243	3,246	178	9	187	—	5,950	443	6,393
	救助・救急搬送人員	5	0	5	1,007	117	1,124	2,333	192	2,525	12	0	12	—	3,357	309	3,666
平成25年	出動件数	1,076	102	1,178	1,895	187	2,082	2,974	282	3,256	229	14	243	109	6,174	694	6,868
	救助・救急搬送人員	0	1	1	1,063	193	1,256	2,300	236	2,536	167	10	177	—	3,530	440	3,970
平成26年	出動件数	991	128	1,119	1,910	210	2,120	3,201	255	3,456	305	23	328	38	6,407	654	7,061
	救助・救急搬送人員	1	0	1	1,112	161	1,273	2,494	224	2,718	44	4	48	28	3,651	417	4,068
平成27年	出動件数	851	55	906	2,010	208	2,218	3,035	273	3,308	249	8	257	153	6,145	697	6,842
	救助・救急搬送人員	1	0	1	1,213	159	1,372	2,374	236	2,610	111	14	125	544	3,699	953	4,652

※「情報収集・輸送等」欄の救助・救急搬送人員は輸送人員等を示す。

※ 救助、救急、情報収集・輸送等の件数は、緊急消防援助隊出動件数を含めない。

第5図 消防防災ヘリコプターの出動件数の推移



3 緊急消防援助隊航空小隊の出動状況

大規模災害発生時には、消防防災ヘリコプターは、緊急消防援助隊航空小隊として出動し、機動力を活かした救助、救急、情報収集、資機材・人員輸送等、多岐にわたる任務を遂行し、大きな成果をあげている。

平成 27 年中における消防防災ヘリコプターの緊急消防援助隊航空隊としての出動件数は、平成 27 年口永良部島噴火災害では 5 件、平成 27 年 9 月関東・東北豪雨災害では 148 件となっている。(第 6 表参照)

第 6 表 緊急消防援助隊航空隊の出動件数及び救助・救急搬送人員数（平成 23～27 年）

年・災害名		区分	緊急消防援助隊航空小隊出動件数	緊急消防援助隊航空小隊による救助・救急搬送人員
平成23年	東日本大震災		977	1552
平成25年	平成25年台風第26号による伊豆大島の災害		109	0
平成26年	平成26年8月豪雨による広島市土砂災害		14	17
	御嶽山噴火災害		18	10
	長野県北部を震源とする地震		6	1
	計		38	28
平成27年	口永良部島噴火災害		5	0
	平成27年9月関東・東北豪雨災害		148	544
	計		153	544

※上表の航空小隊の出動件数については、平成 25 年までは 1 日 1 件として計上していたが、平成 26 年中に再精査を行い、以降、緊急消防援助隊として出動した活動種別ごとの件数に改めた。

4 消防防災ヘリコプターによる救助活動実施状況

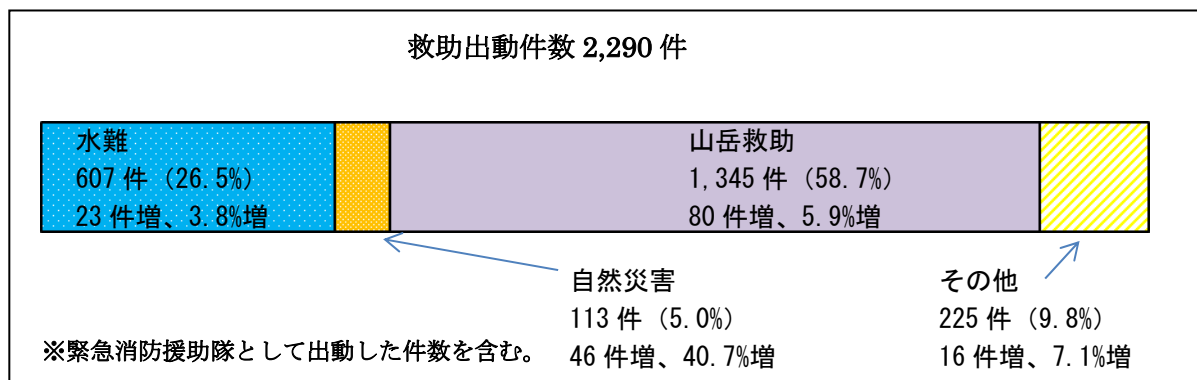
(1) 救助出動件数及び救助人員

平成 27 年中の消防防災ヘリコプターの救助出動件数は、2,290 件(対前年比 162 件増、7.6%増)、救助人員は 1,644 人(対前年比 371 人増、29.1%増)である。(第 7 図、第 8 図参照)

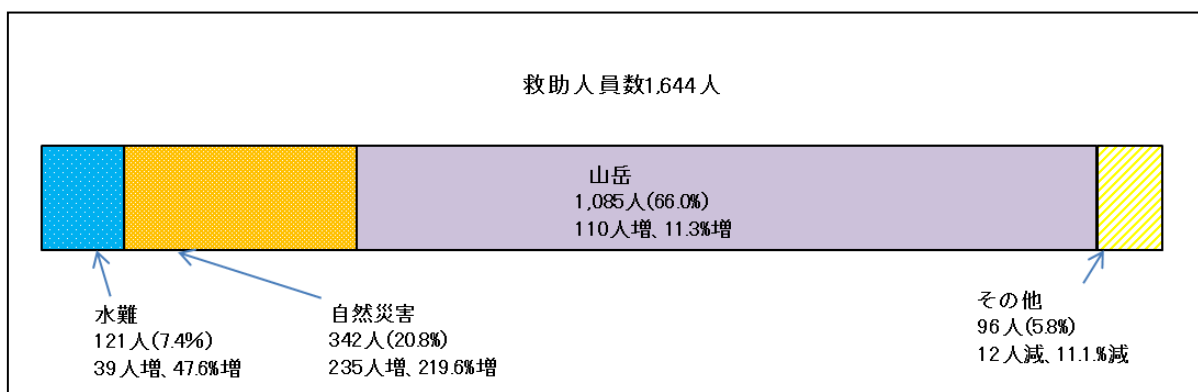
(2) 事故種別救助出動件数及び救助人員

平成 27 年中の消防防災ヘリコプターの事故種別ごとの救助出動件数は、火災救助 0 件(前年比 3 件減)、水難救助 607 件(対前年比 23 件増)、自然災害救助 113 件(対前年比 46 件増)、山岳救助 1,345 件(対前年比 80 件増)、その他救助 225 件(対前年比 16 件増)となっている。救助人員は火災救助 0 人(対前年比 1 人減)、水難救助 121 人(対前年比 39 人増)、自然災害救助 342 人(対前年比 235 人増)、山岳救助 1,085 人(対前年比 110 人増)、その他救助 96 人(対前年比 12 人減)となっている。(第 7 図、第 8 図、第 9 表参照)

第 7 図 平成 27 年中の消防防災ヘリコプターの救助出動件数と対前年比



第8図 平成27年中の消防防災ヘリコプターの救助人員数と対前年比



(3) 救助出動件数及び救助人員の推移

平成27年中の消防防災ヘリコプターの救助出動状況を事故種別ごとにみると、最も多いのは、山岳救助の1,345件で全体の58.7%を占めている。また、水難救助は607件(26.5%)で、毎年600件前後で推移しており、次いで自然災害救助が113件(5.0%)となっている。

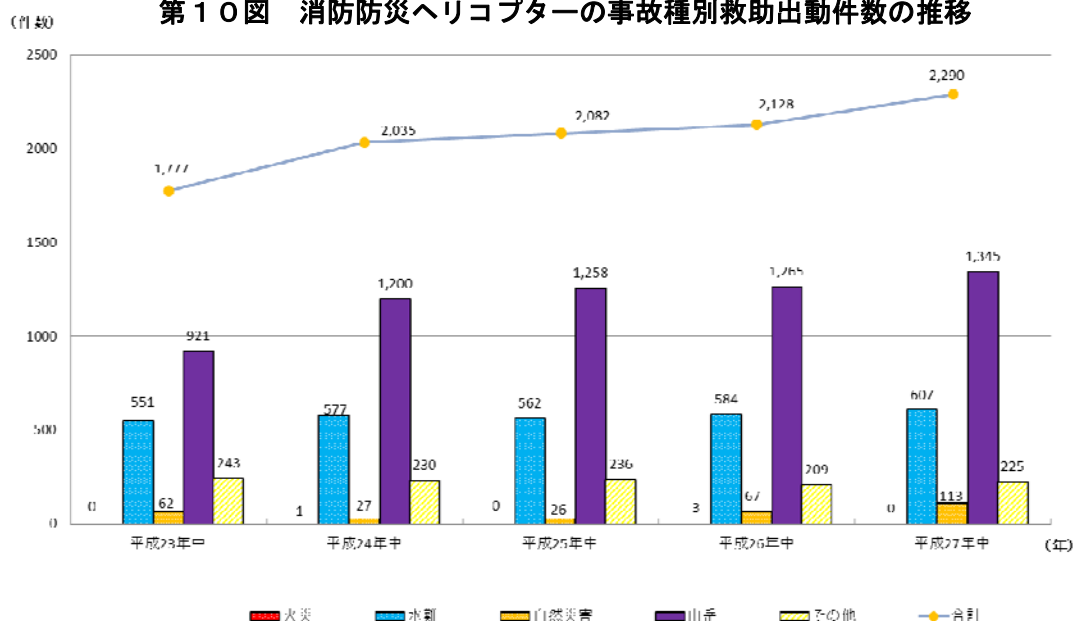
救助人員についても、山岳救助が1,085人で全体の66.0%を占めており、次いで自然災害救助342人(20.8%)、水難救助121人(7.4%)の順になっている。(第7図、第8図、第9表、第10図参照)

第9表 消防防災ヘリコプター事故種別救助出動件数及び救助人員の推移

件数(件) 人員(人)

事故種別 年	火災		水難		自然災害		山岳		その他		合計	
	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
平成23年中	0	0	551	89	62	138	921	664	243	117	1,777	1,008
平成24年中	1	1	577	85	27	63	1,200	883	230	92	2,035	1,124
平成25年中	0	0	562	95	26	104	1,258	962	236	95	2,082	1,256
平成26年中	3	1	584	82	67	107	1,265	975	209	108	2,128	1,273
平成27年中	0	0	607	121	113	342	1,345	1,085	225	96	2,290	1,644
対前年増減数	△3	△1	23	39	46	235	80	110	16	△12	162	371

第10図 消防防災ヘリコプターの事故種別救助出動件数の推移



5 消防防災ヘリコプターによる救急活動実施状況

(1) 救急出動件数及び救急搬送人員

平成27年中の消防防災ヘリコプターの救急出動件数は、3,375件(対前年比81件減、2.3%減)、救急搬送人員は、2,882人(対前年比164人増、6.0%増)である。(第11表参照)

第11表 消防防災ヘリコプター救急出動件数及び救急搬送人員の推移

救急出動件数(件) 救急搬送人員(人)

年	区分	救急出動件数	対前年増減比	救急搬送人員	対前年増減比
平成23年		3,447	△12.5%	2,584	△13.1%
平成24年		3,246	△5.8%	2,525	△2.3%
平成25年		3,256	0.3%	2,536	0.4%
平成26年		3,456	6.1%	2,718	7.2%
平成27年		3,375	△2.3%	2,882	6.0%

(2) 事故種別救急出動件数及び救急搬送人員

平成27年中の消防防災ヘリコプターの事故種別ごとの救急出動件数については第12表及び第13図、救急搬送人員については、第14表及び第15図のとおりである。

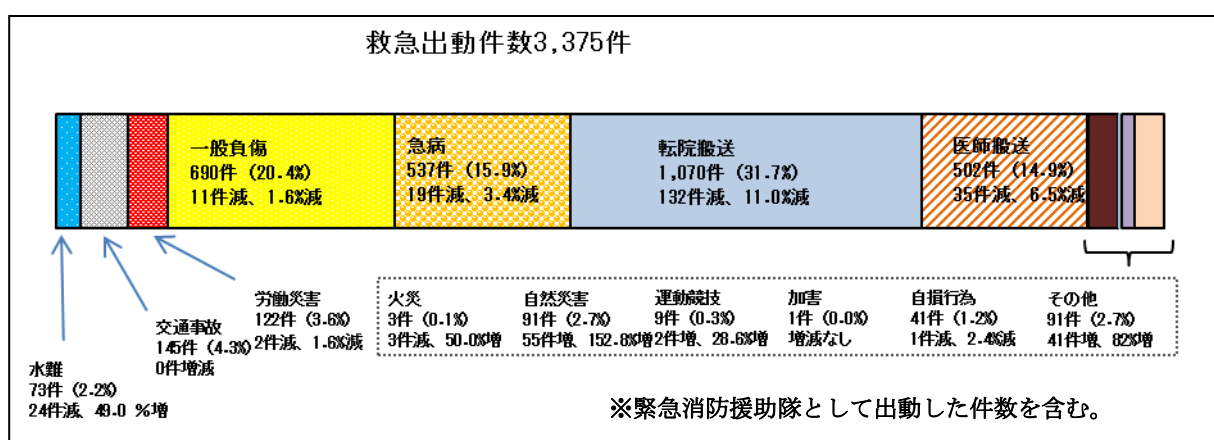
第12表 消防防災ヘリコプター事故種別救急出動件数の推移

(件)

事故種別 年	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	その他	合計
平成23年中	6	32	65	166	135	6	561	3	36	479	1,269	626	63	3,447
平成24年中	7	5	62	163	120	7	617	1	27	467	1,210	501	59	3,246
平成25年中	4	10	62	166	115	6	675	3	38	484	1,170	457	66	3,256
平成26年中	6	36	49	145	124	7	701	1	42	556	1,202	537	50	3,456
平成27年中	3	91	73	145	122	9	690	1	41	537	1,070	502	91	3,375
対前年増減数	△3	55	24	0	△2	2	△11	0	△1	△19	△132	△35	41	△81

※緊急消防援助隊として出動した件数を含む。

第13図 平成27年中の消防防災ヘリコプターの救急出動件数と対前年比



第14表 消防防災ヘリコプター事故種別救急搬送人員の推移

(人)

		救急搬送人員の推移													
年	事故種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	その他	合計
		平成23年中	6	42	35	154	127	6	537	2	22	364	1,241	0	48
平成24年中	6	5	44	148	112	7	603	1	21	351	1,190	0	37	2,523	
平成25年中	3	14	40	153	103	6	655	2	21	369	1,131	0	38	2,536	
平成26年中	6	60	32	127	115	8	702	1	30	401	1,197	0	38	2,718	
平成27年中	1	315	83	131	121	9	694	0	25	389	1,052	0	62	2,882	
対前年増減数		△5	255	51	4	6	1	△8	△1	△5	△12	△145	0	23	164

第15図 平成27年中の消防防災ヘリコプターの救急搬送人員数と対前年比

